

岩木健康増進プロジェクト健診、京丹後長寿コホート研究、
やんばる版プロジェクト健診、和歌山ヘルスプロモーション研究
(かつらぎ町とみなべ町の動脈硬化予防健診)
にご参加いただいた皆様へ

上記健診・研究で収集した健診データを下記の研究・開発のために提供及び利用させていただくことになりました。項目 5 に記載した年度の健診にご参加いただいた方で、ご自身のデータが提供及び利用されることを希望されない場合には、項目 12 の連絡先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。ただし、お申し出いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、データを削除する等の対応が出来ないことをご了承願います。また、本研究に関する詳細をお知りになりたい方は、項目 13 に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

1 研究課題名	日本人における認知機能と食事パターンの関連性に関する疫学的研究
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	東京大学 井元 清哉
3 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	弘前大学 玉田 嘉紀
4 研究期間	実施許可日 ～ 2027 年 10 月 31 日
5 提供・利用するデータ	<p>以下の健診・研究で取得されたデータ</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 岩木健康増進プロジェクト健診データ（2005～2025 年度）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 京丹後長寿コホート研究データ（2017～2019 年度）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> やんばる版プロジェクト健診データ</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/>やんばる健診データ（2018～2024 年度）</p> <p> <input type="checkbox"/>もとぶコホート健診データ</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 和歌山ヘルスプロモーション研究データ（2018～2023 年度）</p> <p>・本研究で利用するデータは、「弘前大学 COI-NEXT 多拠点統合データプラットフォームの構築」（承認番号：2025-021）において、上記 4 つの健診で得たデータを統合し利活用することが認められたデータです。データはすべて仮名化 ID を付けて弘前大学で管理され、仮名化 ID と個人を特定できる情報を記した対応表は健診を実施した大学で厳重に保管されます。</p> <p>・個人を特定できる情報は利用しません。</p> <p>・本データの提供は、COI-NEXT 多拠点統合データベース運営委員会及び倫理審査委員会の審査で承認されています。</p>
6 データの提供・利用目的	日本人の食事パターンと認知機能の関連を探究することを主目的としています。この研究により、認知症予防への新たなアプローチとして、具体的な食事指導の提案につながる可能性があります。このように、日本のコホートデータを利用するこ

	とで、食事と認知機能の相互作用をより詳細に解明することが期待されます。なお、コホートとは、『共通の性質を持つ集団』のことです。例えば、『ある地域に住む住民』や『同じ年に生まれた人々』といったグループを指します。このグループを長期間にわたって追跡し、健康状態の変化などを記録したものをコホートデータと呼びます。
7 データの利用方法	健診データは東京大学医科学研究所で解析し、データは厳重に管理します。 なお、データの提供は弘前大学 COI—NEXT 多拠点統合データベース運営委員会が安全性を確認した媒体を用いて行います。
8 データの提供予定日	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として本文書の掲載から 10 日後
9 本課題の資金源等について	課題は、弘前大学 COI-NEXT、東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター健康医療インテリジェンス分野運営費交付金の研究費を用いて実施します。
10 データの提供機関及び機関の長の氏名	弘前大学健康未来イノベーション研究機構 機構長 村下公一
11 データの管理・提供責任者の氏名	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター センター長 玉田 嘉紀
12 情報利用提供停止連絡先	〒036-8562 弘前市在府町 5 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 玉田 嘉紀 電話：0172-39-5037(代表)
13 本研究に関する問い合わせ先	東京大学医科学研究所 助教・佐藤 憲明 〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1 TEL：03-5449-5615 E-mail：noriakis@ims.u-tokyo.ac.jp